

【模範解答】

①

日本史 B

受験番号				氏名			

1

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
イ	ウ	エ	ケ	コ	シ	セ	オ	サ	ト

2

問1	(1)	班田収授法			(2)	口分田			(3)	イ
問2	(1)	長屋王			(2)	ア				
問3	(1)	ア	三世		イ	一身		(2)	溝池	
	(3)	続日本紀			(4)	日本書紀				
問4	(1)	エ	(2)	墾田永年私財法			(3)	ウ	(4)	初期荘園 (荘園または墾田地系荘園も可)

3

問1	エ	問2	(1)	ア	(2)	官符					
問3	(1)	記録荘園券契所			(2)	後三条天皇		(3)	ウ	(4)	ウ
問4	イ	問5	ア	問6	(1)	イ	(2)	ウ	問7	ア	

4

問1	ウ	問2	ア	問3	徳政令			問4	(1)	イ	(2)	ウ					
問5	エ	問6	エ	問7	ア	問8	エ	問9	ウ	問10	イ	問11	ア	問12	ウ	問13	エ
問14	モラトリアム (支払猶予令も可)																

合計	
----	--

# 2021年度一般入試 A日程

## — 傾向と対策 —

### 日本史B

#### 出題のねらい

高等学校の日本史Bの教科書で学習する範囲を中心にして出題しています。基本的には、歴史を学ぶ目的を理解し、具体的な事実を正しく認識しているかどうかを重要視しています。昨今は現代との繋がりで歴史を理解する力が社会に求められていることもあり、単なる人名や年代の機械的な暗記ではなく、「労働」や「財政」のようなテーマや、特定の地域に着目して、古代から現代までの変遷を把握・理解していくことが必要です。

#### 出題形式・内容（分野）について

出題の形式は、次の2つのパターンで構成されています。

- ①文章や史料の空欄の部分に語群や選択肢から正解を選んで充当する。
- ②文章や史料を読んで下線部分の設問に解答し、空欄を補充する。

内容は、政治・外交・経済・文化にわたり、テーマに即してそれらの分野が組み合わさって出題されています。

①は、開国までの江戸幕府の対外関係について基本的な事項を出題したものです。②は、古代の史料の理解をみるものです。③は荘園に関する史料の理解をみるものです。④は、中世から近代までの各政権の経済政策について、基本的な事項の理解をみるものです。出題される用語は基礎事項にしばってありますので、歴史を大きく把握しつつ事項を学習しているならば、難なく解ける問題となっています。特に、用語を正しく書きとることができれば、高得点も可能です。

#### 採点後の感想・効果的な学習方法

基本となるのは教科書の歴史記述をもとにした学習です。重要な歴史事象を覚えるだけでなく、その周辺にある説明も含めて、原因から結果までをセットで理解しておく、正誤問題等での得点アップが望めます。また、正しい書きとりを繰り返し行い、文字の記載ミスなどのケアレスミスが減らすと、得点も伸びるでしょう。さらに、史料がどのような歴史事象を表しているのかという問題について丁寧に学習することは、思考力や推理力を伸ばすことにつながるでしょう。歴史は生きていますから、現代に残る文化や遺物の歴史的背景を探りながら、教科書を読んでいくと、受験勉強を超えた「知」のいざないになることと思います。